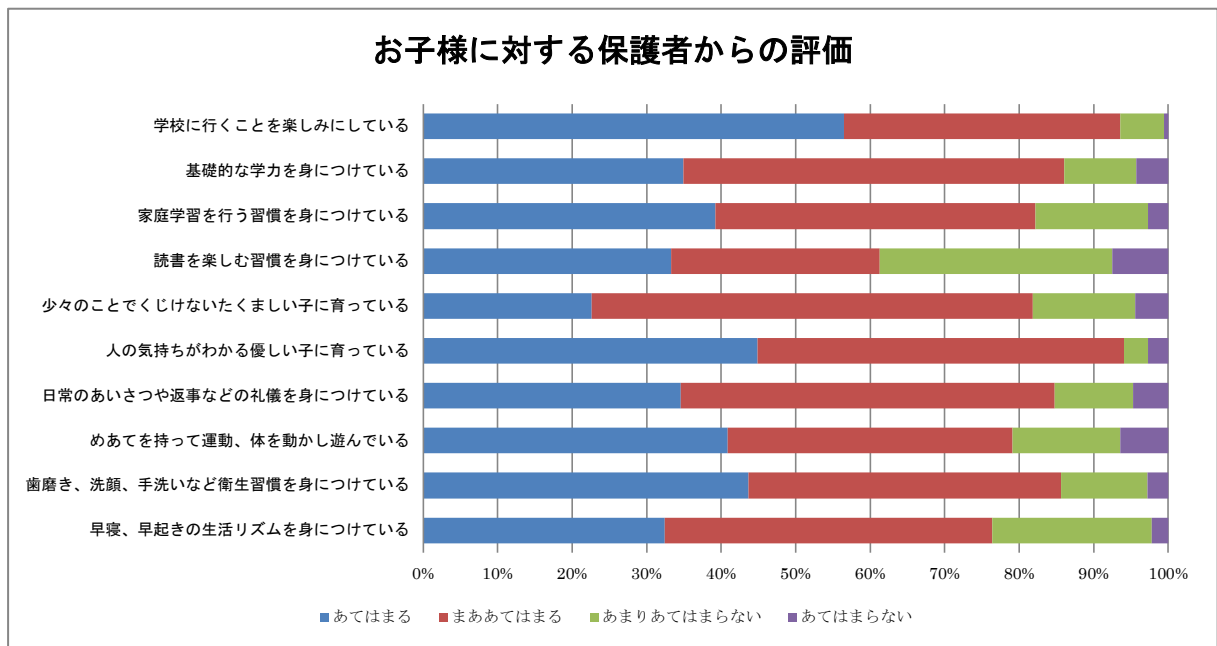


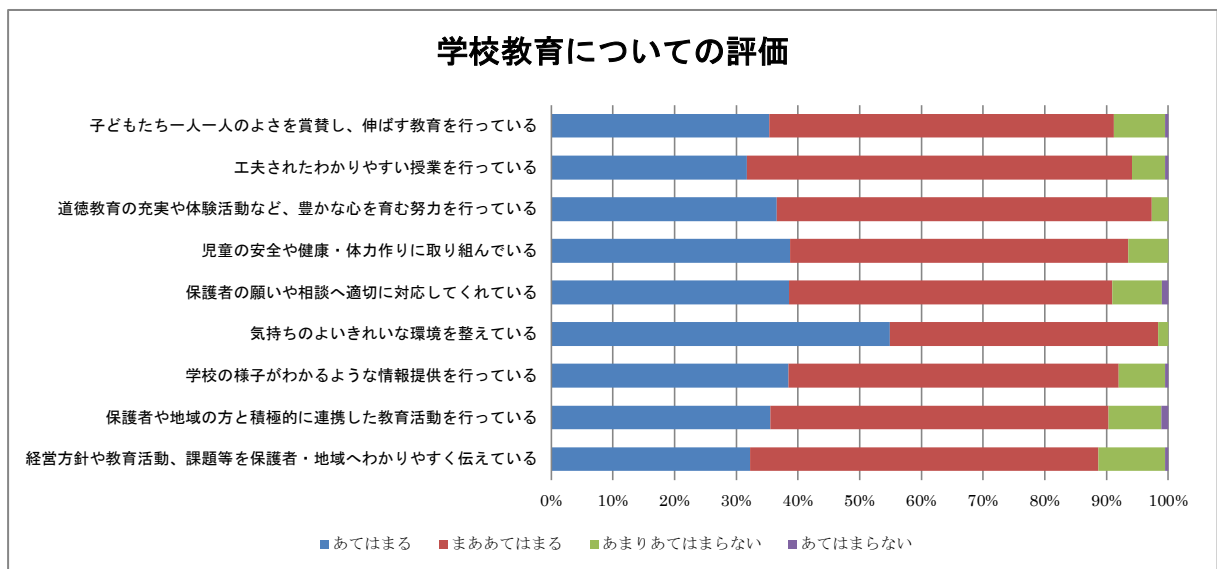
児童健全育成アンケートから

今年度の児童健全育成アンケートの結果の概要がまとまりましたのでお知らせします。アンケートへのご協力ありがとうございました。

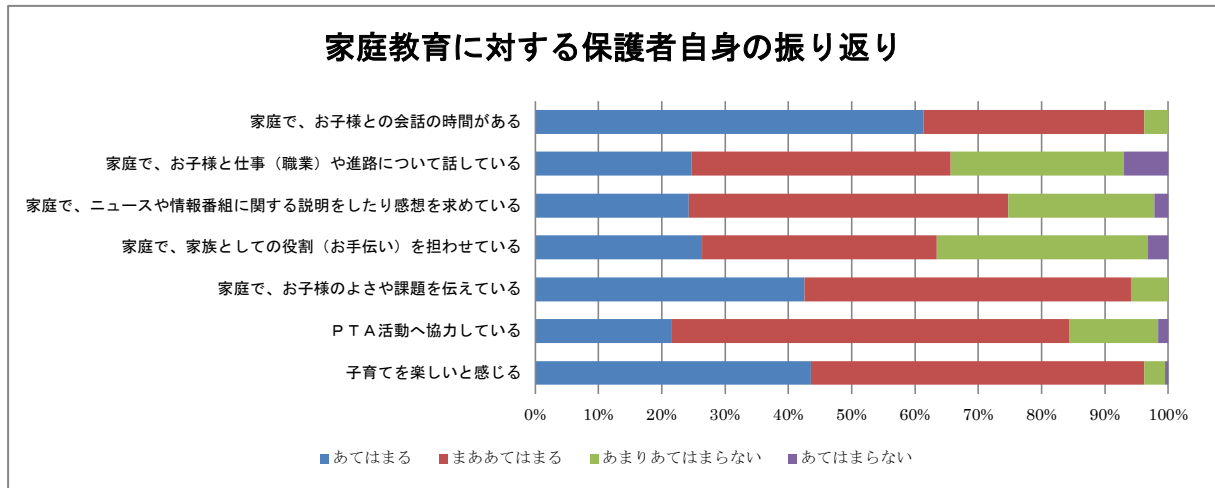
1 お子様の様子について



2 学校の教育活動について



3 家庭教育について



前年度比±3%以上の変化があった項目

1 お子様について

<昨年度に比べよかった項目>

- 日常のあいさつや返事などの礼儀を身につけている。（+6%）
- 早寝、早起きの生活リズムを身につけている。（+6%）
- 少々のことではくじけないたくましい子に育てている。（+3%）

<昨年度に比べ下がった項目>

- 家庭学習を行う習慣を身につけている。（-6%）
- 歯磨き、洗顔、手洗いなど衛生習慣を身につけている。（-4%）



2 学校教育について

<昨年度に比べよかった項目>

- 道徳教育の充実や体験活動など、豊かな心を育む努力を行っている。（+5%）
- 気持ちのよいきれいな環境を整えている。（+5%）

<昨年度に比べ下がった項目>

なし。

3 家庭教育について

<昨年度に比べよかった項目>

- 家庭で、家族としての役割（お手伝い）を担わせている。（+12%）

<昨年度に比べ下がった項目>

なし。



全体を通して感じたこと

- ・「お手伝い」の項目が、昨年度と比べると12%高くなっている。これは、P T A全体で取り組んできた成果の表れと考えられる。しかし、A B合わせてまだ60%台と低い。
- ・今回、一番低かったのが「読書に親しむ習慣を身につけている」という項目である。図書の貸し出し冊数は多いが、家庭ではあまり読書をする姿が見られないものと考えられる。
- ・衛生習慣や家庭学習、家庭での読書が課題としてあげられるのではないだろうか。学校、家庭と課題を共有しながら、P T A活動も含め、健全な子ども育成のために連携していきましょう。